測量計算・電子野帳（TS）

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2018/12

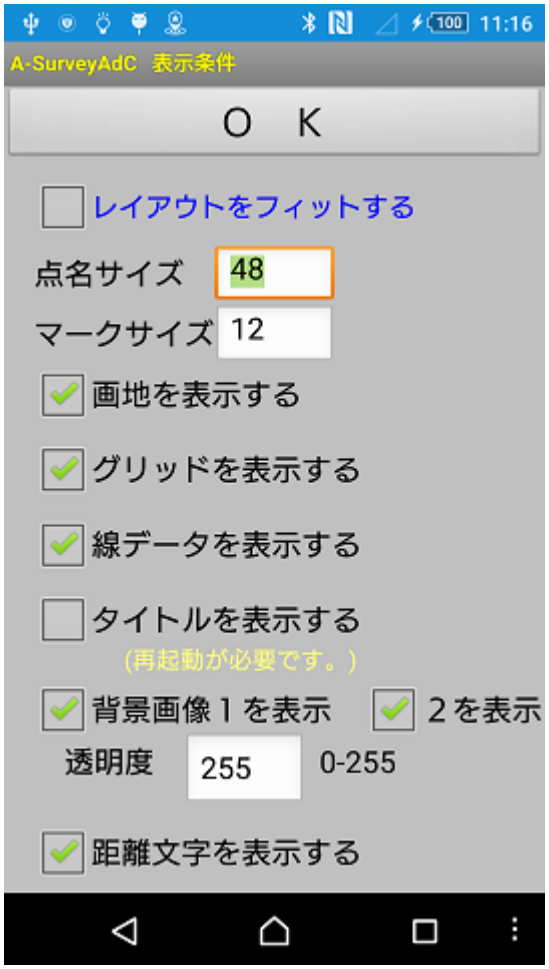
Ver 3.0.9 にて追加された機能です。

・[GPS 座標測定]からの継続観測
・フルスクリーン対応
・[後方交会]、[振向サーチ]後の処理を修正

1、[GPS 座標測定]からの継続観測

「放射トラバース」の観測中に、「GPS 座標測定」に移行し、誘導を行い
その後に、「放射トラバース」に戻った場合に継続観測が出来ませんでした。
ユーザ様から指摘を頂き、修正しました。
不具合の指摘でしたが、色々と応用して活用して頂いているので
嬉しかったです。

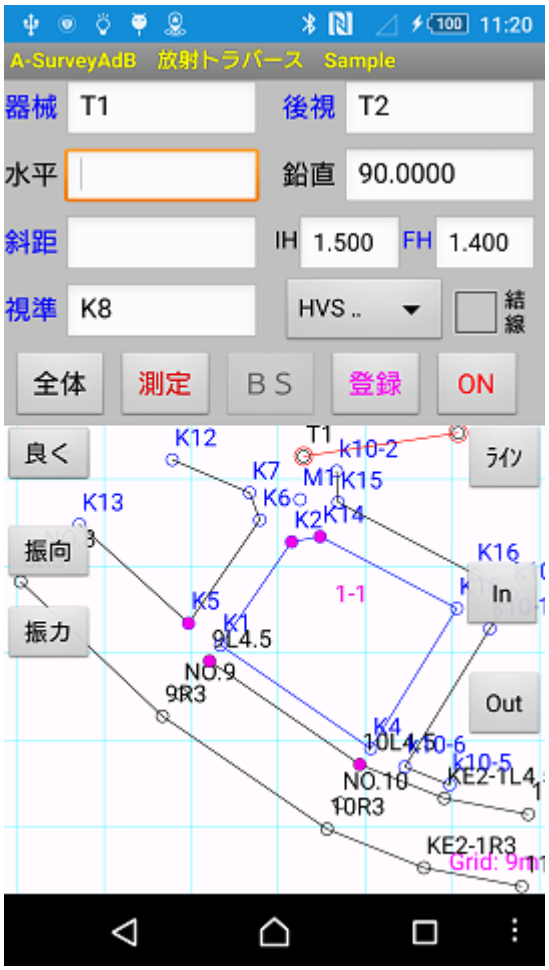
2、フルスクリーン対応



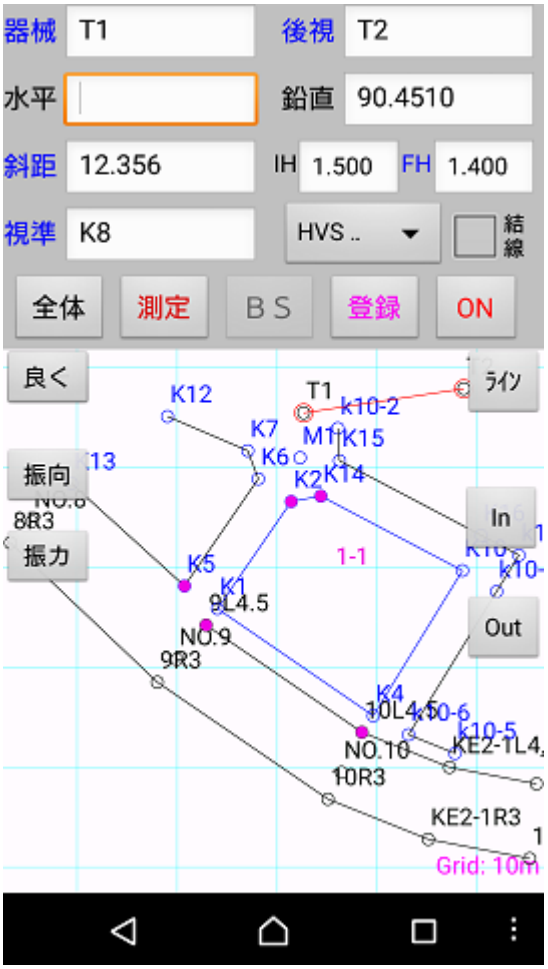
「表示条件」に、“タイトルを表示する”という条件がありました。
このチェックを外すと、プログラム名や現場名の表示部分を無くし、画面を広くする機能です。

今回、フルスクリーンに変更しました。

タイトル有の表示



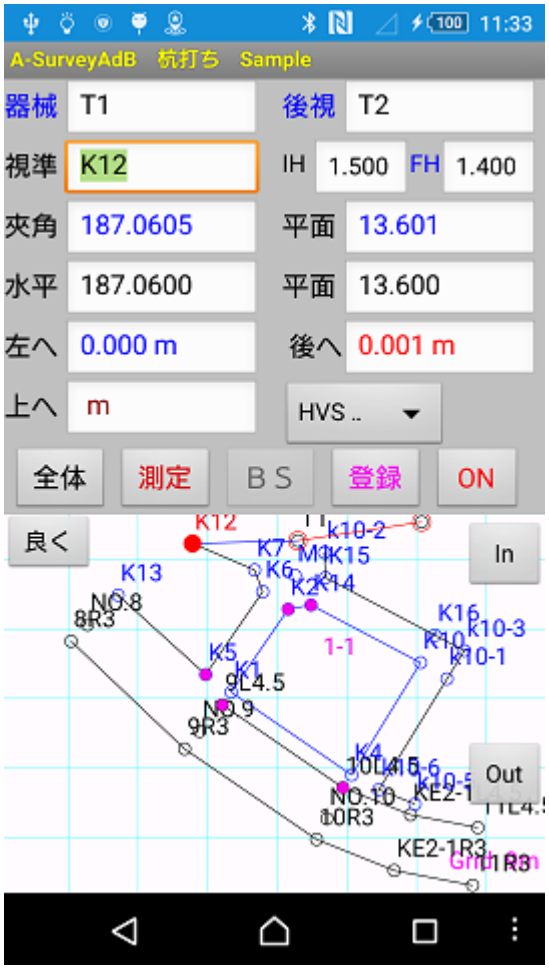
タイトル無しの表示



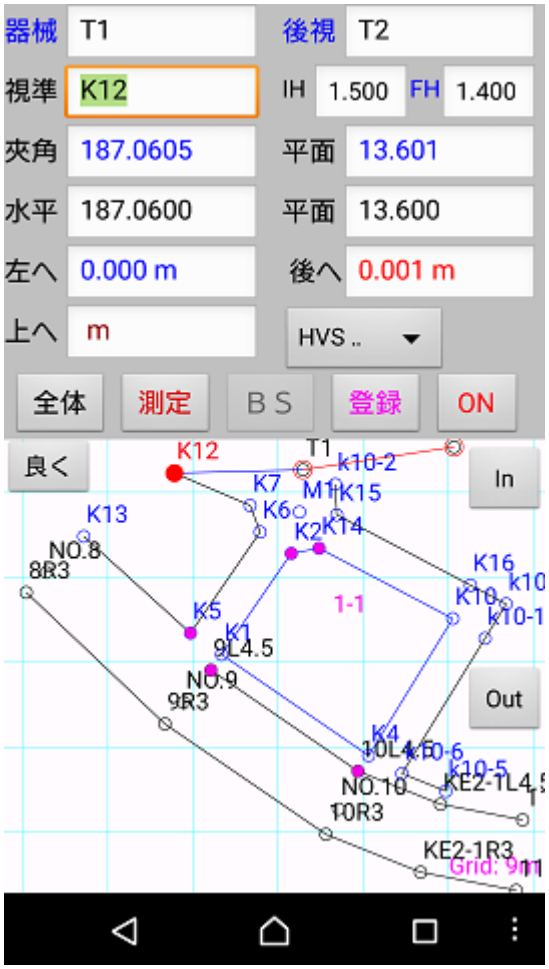
タブレットや、大きな画面の機種の場合、タイトルの有り無しで差は感じませんが
５インチぐらいの機種では、上記のようにプロット領域が広くなります。
（この設定を変更した後は、プログラムの再起動をしてください。
　また、一度だけ、「放射トラバース」と「杭打ち」で「全体」ボタンを押してください。）

杭打ちでの、

タイトル有の表示



タイトル無しの表示



３、[後方交会]、[振向サーチ]後の処理を修正

　こちらは、不具合です。
ユーザ様から、掲示板にて指摘を頂きました。

「後方交会」にて、A 点を観測後に、「振向サーチ」を起動し
その後、B 点を観測すると計算される、器械点の標高が間違っていました。

修正しましたので、更新してください。